



園部共同作業所 ニュース

園部共同作業所発行
〒622-0011
京都府船井郡園部町上木崎町
入道32
電話 0771-62-3249
FAX 0771-63-2941

NO. 60

にとだけ正にとみ実はて校昨たたくヶ らがすを業山で神京
は三う限がい関 ら嬉しいの出所口配保都和
は人こりあろわし思のろて直違つる際学ひで年当が仕月こ 嬉いの出所口配保都和
よ寄と何りいつかい方う支 つてとんと、通初、事ほのしらでさの徹属健府は
くれをか、ろてしまがか援本たみ、業で通こつは四にど仕 い限りで、せ方とに申な祉丹
言ば知があない多。多? し当事てど務いりのて大月憤経事を始める
つ文り出き支くくの人 か一てに情ものにまテ仕い変にれちを始め
たもの知まし。いい法 つとい解がそヶ携しキ事たで配て始める
で、惠 たと思け決あれ! わたスに専し属きよ うするにりぞスつがトつ門たさま
うこん向、れをて、でい学。れしや五 た方ま顔作、し精

みなさん、初めまして
山口徹
保健福祉相談員

みなさん、
まして、初め

していいん はんし説る車電時勤大まをめ軽こい堅
た、ろきろび性苦にてをこ中車間し阪す知ににかて苦
りよんでんり格痛言い読とでは半ての。つも相らし
しくなすなし的でわるんがは割ほい方私て、談はま
いてま飲人。話てにはれのだでほとどまかは頂私しみいこ
すみいでをおはるでりきぼ好かすら現このてなまと
。会呼すすり非寝確でり片車、ととらんたか何
いをびのる、常みて推実ります道で毎思なうに。りだ
つ企かでの人にの理にし、一通朝いりた氣こ書か
も画け、がとの勤さり小座

つを頭か関ま思さ最
てこに、係くうにも私
いな置そ者人のこ大達
いましいのをとでの切相
ます。てこ増人す。「な談
い日とやを。人も員
こ々をしつい脈のに
うの常てなか」はと
と業にいいにだ・つ
と思務今くでうとま

夫つてアつしかひ
をい出がた合なとり
すてて出入えくで
るみきてのばてで
こんたき数、もは
となアまだそ何も
とも出更デ。アにか思
來にアそイ集でい
ま工にしデま野



すも まいらご嬉顔して
よそし 気としをでもい
られよ一軽等い覚もらひ
しでう。緒にがでえみいろ
くは、に相出すてなまい
お願考談で。もさしろ
これえしき何らんたと
いかまかえにが書
しかててまかえにが書
しまいか下し惱る私、か
きさたみとの少せ

思け流で代一に近な時樂いもがいおうえ本
い容れす一卒、はる代邦な歌大ましな方當
まれをねな葉妙少しも樂あう好すやあもに
す。ら超写にし、関をとのき。べと、ひ
れえ良か前歌係問思もであり、感と
るていいすかのいなわつ好すとを思じり
も人曲ご秋ての時まくずたき。樂い方ひ
の々はく桜まです好、曲で聽私しなもと
だに時い「すのきまは、くはんがちり
と受のい時。曲最にた洋いの歌でらが考

たが食發ス 割たな杉の分軽ばもうてみ割や浅につと 前早に 一てバ午
ら来おべ和に午れたど山方がくいい方いたりる瀬なめい昼にく到一二出ス前平
い年いた知乗後なくで先向や見いた向るい。°でれたざ食着つ着一年發で九成
いもしソにり二かこ何生にってだ。°にとで僕あビ浮く海の替い、時一
なみかフあ由時つととの歩たいけま行ぜ他がが！き感へ牛えた予前私良園七
なみつとる良に。たがかアい時ただつんの最つチ輪じ、丼をら定に由良園七
どんなんと行け リの岸り 月大八
大根晃弘 一駅をの ムで出バ 月大八
でスドてにがとすてぜ人初てバでた最をすしより良浴た。はけら日
きイバいはい思ぐいんのにスレ泳が初食まくりに橋月
たカイた反ざつ歩るちをやイ！ぐす水べす星少海崖

久しぶりの海水浴



八月五日	丹後由良海水浴場	海水浴	桜球場	丹波自然公園	京都府立丹波自然公園	五月二一日	ソフトボ	ル交流試合	桜ヶ丘クイーンズ	五月一五日	スポーツ	テイバル	五月一五日	茨木市弁天さんにて	花見	四月九日
------	----------	-----	-----	--------	------------	-------	------	-------	----------	-------	------	------	-------	-----------	----	------

・行事

ざまをげごとめス
いし手で好こん資通
またに、意ろの金所
し。す皆と、販作りの夏
た。あるんご多売りに島原ボ
りこな協くをししまそ
がとボーの皆様もそ
とがーおお様もそ
うでナおお様もそ
うごきスかのたうナ

島原そーめん

匿中川京様

寄付金

中川京子様

あたご電子様

佐波飛
橋多公
子光野
様けい
くま

大詰中
親め川
孟合裕
様わ子
せ様

谷城島登美子様

川寺金
島井重雄志様
恵子様

卷之二

卷之三

A cartoon illustration of a man with a large head and a small body, wearing a traditional Chinese cap. He is holding two banknotes in his hands, looking at them with a thoughtful expression. Two wisps of smoke rise from behind his head, suggesting he has been thinking for a long time.

くが加とくら事九変うそて関はちべ活へ帰婦のし問のがは勤調退大とこすで一の風いJ所なもで遠る新を時身にのい係どやツ二つがとそたし相な作と子は体はの。作生力ののRは「りうき慮と規キかし、心ま者うんタコ階て子こんもて談も業な悪常休いよし業懸ン日距で自まそなしのツらたイ配しはな」リれと来供ろなの再員の所りく時みきうか所命力も離言転クしんかて僕下チ四のクをた少るにだま一らさへ「度さかの、なとがまにしほン雪をえ車ちたなつは請り時でちは。しことつで階れんおクち」と在これい多せ毎入やダ照の雨ばにやつとのない作以で。ん返こ配やて母同し伴さや通と籍のばうくん日所つるり日の一乗んまはでかで業前お毎すろをらこイさ居たつんん所家保も状長感遲しの當てをのも日駅つーを庭健い態期じ刻した通初来こ日真もぐてのりなす参』がな仕日はよがし、れクん生。夫促訪所かで欠で早。所はまいも夏、ら通

イクちゃん

七の今直こ年「園
百そ年なれも京
三うの感が凄部
十め京想私い作
六ん家で達す所
個総連事務所
の販・内売市
、数家六千連
率今子

京家連事務局員
ねさ外
ん賀
は桂
日たも
、イ毎
し來ら年たいてク
うち速クでバカン

まりのそ しがごう たと協め う力ん ござ・販 賣いあへ

こだキこたク日調か事ればのていち感まアちすりいと仕のそ」のくちガ子しがるお~いるやじちッや。バ根広事頃れブ状まやンをそあと母イマ仲ん。重ブン当リ気くの所でだし態しんバ崩れついさクす間」こ役、「然やのな守長すけてをく~ツすにたうんち。ものれに平のなつり備をほいななテコもの悲がやど職昔にな社工がてる、範杉山祈しつつのいと負でし亡う員をはつ員貨らい作連団るいまたでるなけすいく。なも知~とがはる業日が俊夫今。でねす~くず。出な昨つ驚ついた急イのを細グ日たも。イ毎、し來ら年たいてクうち速クでバカン

受面でま当か相何 来・長ま毎のまり事しみうい頂りに張人に会京思様そしはなが ごりの吉み業百
け接もす事ら談度~ら会・す日九す北務てもめまけ、ごつ~認を都京い子こて京つ、ござま皆瑞會(園さんと船を、
し相お。者ががか~れ計副。私時。へ局いそんする贊寄て化め統府家まをでい家た皆存いさん美部八木井
て談受今さほあはま・会週が半月二はまの販。よ助付いをら合と連す。お~た連利さ知ます。伝少だの益んか。
いもけのんとりま担してとかんま突事・何務らかのす當てこらで。のたん務かに時金に園者があま家電等局、居ま曜あ駅事がす。つりが族諸にが長会りで日りよ

思様そしはなが ごりの吉み業百瑞會(園さんと船を、
会所七個の益んか。で山町八木井、丹郡園が話族波つ部うな会目ぼ作
環へたお員おす指るて都、えしい活のにとし事で動半お思
での「願に願。し~、市昨お取こいない皆て社社の年願りのしつしさ、団会家よ
一売まう会をま目れし京は、立こ不な量閑成イはす。す態整の送書あ
うなつ長チいま活に目労こ東抗な支れ足いでかとン色
くでどれて失打たせ動具して大い、障すは)がで理情で類り
おんばい礼て族が少的い臣、い害。の~すも報すのま
願ま~まし~、なにす。の~すも報すのま
いたもちすま会が、なにすのか、つ者反行障そ私おは。整す



注さい まうまん十た。老役かにこ向尾行団対方害しのぼ膨闊理が て有麗局文いつこすぞりぼ一、事体かも見のに辻動体行が者て能つ大係。仕い効にの承。でんよまん月務にらしえよも厚をが動氣白、力かな機作メ事まなな二り笑お顔一立つち寄りのりが、ご下、

まうまん十た。老役かにこ向尾行団対方害しのぼ膨闊理が て有麗局文いつこすぞりぼ一、事体かも見のに辻動体行が者て能つ大係。仕い効にの承。でんよまん月務にらしえよも厚をが動氣白、力かな機作メ事まなな二り笑お顔一立つち寄りのりが、ご下、

まうまん十た。老役かにこ向尾行団対方害しのぼ膨闊理が て有麗局文いつこすぞりぼ一、事体かも見のに辻動体行が者て能つ大係。仕い効にの承。でんよまん月務にらしえよも厚をが動氣白、力かな機作メ事まなな二り笑お顔一立つち寄りのりが、ご下、

ず組につくり〇密抜ルのてがせにがはにき足せで中みに机ト所め銀流台三節。ま作
み入たそしなさ閉きを入そく特ん来多、入次つとんも立ま入の作と内を色し下京限今す。業所の仕事を紹介し
な立れシしてがんし、二つしれにてくやれにい腰。ちすれ上業呼でしの台敷化定
かてま~てくらがま圧枚たてま早こいりまそ仕に一四仕。やで工んはてシのワ成の作
ななす。ト、れで得す着入袋。すくれな始たすの事き日人事こす、程でキい~棚イ(作業所
かけそまも意。機れの次丁はい業い。シでて中しでれいシはい~ます)とし
組れのそ十のす。でこに、中に寧、と時メコ~す。やか~はよ~、ます。下(ー
みば箱袋手すれか空にシにYで間ンのト結るで作、うトます)ーのに家のしは、
立なも、に際。はけ気シ~入さきまバ仕を構とき業一にをす。マ作袋敷庭流て、
てら、箱入よ座てを~トれ~まで~事袋、ま所日疊袋、ツ業詰くのし、季

つキツチソマツト

に者貨か害し法ろこな
大にで。者た~うとか衆
き自生障施。は~につ議
い。己活害設し、障なた院
負し年はか廢害つらが
担て金どし案者て議解
はいやう今に自い論散
ある作な後な立たさ
ま通業るのり支でれれ
り所工の障ま援あるて

編集後記



たやびつの仕もスはこ~てきずなす事で、言れんに
らり、の厳事らを、の作日たさ、のの、すつに、く
とな人こしをえ縁いご業々かず出で流一べてやNい
思どにとさとなりら時所頑と、來、れ人てきらさの
つを対を、おく返れ世と張、今るメがでがてせんで
て学し達みしなすま、い~つ目日だん悪も、くてなす
松いんて成んてりとせ樂えい標はけばく休流れくが、
本までのすな、ま仕ん観どま持個をみりと作す~K
子。けい喜一事。をミて、ます。つではんま仕業。とおさ